



諫高だより

ふじ むらさき
藤 紫

長崎県立諫早高等学校

〒854-0014 諫早市東小路町1番7号

TEL 0957(22)1222 FAX 0957(22)5104

<http://www.isahaya-highschool.ed.jp>

諫高DNA

校長 石部 邦昭

紳士たれ

「Boys be ambitious (少年よ大志を抱け)」は札幌農学校のクラーク博士の言葉としてあまりにも有名だが、もうひとつ彼が発した言葉で素晴らしいと思うのが、

「Be Gentleman (紳士たれ)」というものがある。クラーク博士は、札幌農学校の校則はあれこれ規定するのではなく、「Be Gentleman だけでいい」としたのである。そして彼はそれについて次のように言ったという。

「Gentleman というのは、自分の良心に従って行動することをいう。そのためには、自分の良心を育成しなければならない。誰にも恥じない良心を君たちの一人ひとりが持ちたまえ」と。

学生達は口々に「Be Gentleman」と繰り返した。当時の学生達はまさに日本の先駆者たる自覚と日本の未来を見据えた瞳の輝きがあった。クラーク博士は学生達に「誇りと志を持って良心に従って行動せよ」と言ったのである。彼が学校を去る日、学生達が見送った。一人ひとりと握手をしたあと「Boys be ambitious」と馬上から叫んだ。

諫高生たれ

本校は間もなく100年を迎える。この1世紀の間に脈々と受け継がれてきたのが「志」教育である。「志」教育を推進することこそが本校の本校たる所以であろう。

クラーク博士流に言うなら「Be Gentleman」の代わりに「諫高生たれ」と言うことだ。今最も輝いている学校に在学している幸せ、誇りを持ち、謙虚な姿勢で日々精進するのが本校生の生き方である。

本校も校則がある。生徒手帳にも書いてある。してはいけないことも書いてある。しかし、それを見ずとも諫高生として高い志と誇りをもっていれば自ずとわかることではないのか。

諫高生のDNAは「努力」である。努力は無限大の可能性を引き出す。この春卒業した第60回生の頑張りはお見事で本県公立高校のトップレベルの進学実績だった。志を高く持って努力すると若者はこんなに伸びるのかということを実感させてくれた。

そして諫高DNAは確実に第61回生、62回生、63回生に引き継がれた。

成功するとは成功するまで続けることだ。本物はつづく、つづけると本物になる。

頼りになる諫高DNA

文化部、運動部ともに新入生も入部し澁刺とした活動が行われている。運動部は週末毎に春季戦や高総体予選なども組まれ高総体が近いことをうかがわせる。今年の高総体はメイン会場が中地区で、開会式も諫早の県立総合運動公園陸上競技場で行われる。本校生も多数表舞台や裏方で活躍する。

そうした中で、このほど県教委は、全国大会での活躍が期待されるチームに強化費用を助成するジュニアスポーツ推進事業において、強化校等を指定し発表した。本校は全国上位進出が期待される強化校に男女陸上部（駅伝）が選ばれた。強化校に次ぐ推進校にソフトボール男子、フェンシング男女が選ばれた。また、強化選手に走り幅跳びの板山瑤子さん（3年）が指名された。今回の指定校は、平成25年の国体を見据えての選出ということだが、本校生の日頃の努力が認められての指定と有り難く思っている。また、他の部も虎視眈々と上位を狙っている部もあり、今年の高総体は楽しみである。

あと本番まで1ヶ月。けがに注意して最後の仕上げをしてもらいたいものである。戦いの場にあって最も頼りになるのが「諫高DNA：努力してきた自分」である。

新入生宿泊研修

4月17日（木）より2泊3日の日程で、諫早少年自然の家において新入生宿泊研修を実施いたしました。1日目は集団訓練と講話、2日目は五家原岳への登山と校歌の練習、3日目は集団行動の発表と校歌コンクールを行い、最後に校長先生より講話をいただきました。下山するときには高い志を持ち、思いやりのある諫高生になることができました。

写真右：五家原岳登山の途中

写真下：宿泊研修中の1年生と先生方の全体写真



入学式(63回生)

4月8日(火)に平成20年度の入学式が実施されました。普通科240名、理数科80名、合計320名が63回生として入学しました。理数科は6期生になります。新入生を代表して古賀智大君が入学宣誓を行い、総務委員長(生徒会長)の小森浩貴君が歓迎の言葉を、中村侑香さんが新入生代表挨拶を行いました。



入学宣誓する古賀智大君



歓迎の言葉を述べる小森浩貴君



新入生代表挨拶を行う中村侑香さん



応援団の歓迎のエール



入学式における新入生

2・3年生遠足

4月18日（金）2年生は県立総合運動公園、3年生は干拓の里へ遠足に行きました。2年生は本明川の土手を下流に向かって歩き、クリーンセンターから半造川を上流へ向かって約1時間半かけて運動公園に到着しました。3年生は諫早小学校の前から半造橋を渡り、麦畑の中を約1時間半かけて歩きました。広々とした諫早平野の中を友達と談笑しながら歩き、ゆっくりとした時間を過ごしました。

遠足2年生



遠足3年生



部活動結果

- 日本英語検定** 第1回実用英語技能検定 準2級
文部科学大臣奨励賞 酒井智也(3-7)
- 放送部** 中地区放送コンテスト（3月9日，諫早市多良見町）
アナウンス部門 3位 末次香織(3-4)、優良賞 武藤杏里(3-1)
朗読部門 2位 原 奈菜美(3-5)、優良賞 植田優美(2-1)
- 柔道部** 諫早市青少年防犯柔道大会（3月9日，諫早市小野体育館）
高校男子軽量の部 優勝 奥田 大(2-3)
- テニス** 県高校春季テニス競技中地区大会（3月26日，県立総合運動公園）
男子シングルス 3位 太田雄介(3-8)
男子ダブルス 3位 太田雄介、吉川貴司(3-8)
- バスケットボール女子**（3月29日，30日，諫早市飯盛町民体育館）
諫早市民バスケットボール大会 女子の部 3位

今後の日程

- 5月 2日（金）中間試験時間割発表
8日（木）内科検診（2年）
11日（日）～14日（水）1学期中間試験
11日（日）PTA総会、学年PTA、学級懇談会
15日（木）内科検診（1年）
19日（月）、20日（火）新体力テスト
26日（月）高総体壮行式
30日（金）高総体開会式（諫早市）